

西ノ川山・魚梁瀬・安田川山トガサワラ（及び小筋畝山コウヤマキ※1） （遺伝資源）希少個体群保護林における研究・技術開発について

1. オックスフォード大学植物園ハーコート・アーボリータム（OBGA）、 牧野植物園及び森林総合研究所四国支所と四国森林管理局との共同事業 ※2

- ① 1年目
 - ・ 林況調査、種子採取
 - ・ 発芽実験
 - ・ 生育地確認、マッピング
- ② 2年目
 - ・ 生育地保護林の環境モニタリング
 - ・ 植栽箇所（域外保全地域）の検討
 - ・ 育苗（牧野植物園、森林総研四国、四国局で分散して保育管理）
- ③ 3年目以降
 - ・ 植栽、モニタリング



※1 コウヤマキの研究については検討中

※2 ジーンバンク（種子の保管）については、現在、林木育種センター等において検討中

※3 令和元年度は種子の凶作年のため採取は見送り

2. 森林総合研究所東北支所（元四国支所研究者）のトガサワラ継続研究に関する付加事項

- ① トガサワラ成長錘採取
 - ・ 令和元年度：安田川山保護林
 - ・ 令和2年度：魚梁瀬保護林、西ノ川山保護林
- ② モミ、ツガ成長錘採取
 - ・ 令和2年度：安田川山保護林

